

輝いて明日へ

誰にも優しい
地域社会をつくります

2024. 4. 26

社会福祉法人 ボワ・すみれ福祉会
理事長 田部井 眞

新年度を迎え、報酬改定、新たな処遇改善加算への対応の検討、決算作業などあわただしい時間を過ごしています。

新たなご利用者も法人全体で7名を向かい入れることができました。

報酬改定は必ずしも収入を増額させることにはならず、期待外れの改定でした。しかし、職員への処遇改善は確実に進み、手当として支払われる額は、増加しました。物価高騰には追い付かず。

放課後等デイサービス

特別支援校の学区変更の影響を受け、3事業所体制でサービスを提供していました、**放課後等デイサービス**は、ボワ・コンサル、ボワ・エールの2事業体制で新たにスタートいたしました。毎日、定員いっぱいの子どもたちを迎えにぎやかに帰宅までの時間を過ごしています。

就労継続支援B型

ボワ・アルモニー、クッカ広場は町田市内で高い工賃を支払うことができています。新たな課題としては、ご利用者の作業参加率を高めていくことが必要と考えています。

グループホーム

居住支援部では、町田市から借用している建物が数年後に耐用年数を迎えるため、建替え移転等を含め、4カ所あるグループホームのあり方を検討する時期に来ています。

生活介護

生活介護のご利用者は定員を超えての受け入れを続け、職員の配置等の状況も含め限界を迎えつつあります。市内の受け入れ態勢をしっかり作り上げていかないと、特に、重心医ケアの方達の受け入れが難しくなることが予想されます。

法人本部

法人本部では、効率化、省力化を目指したICT化は、現状でできることはほぼ完了し、運用の精度を上げていくことが当面の課題です。

地域貢献活動

地域貢献活動としては、忠生地区の買い物バスの運行が3年目を迎えています。さらに、クッカ広場のカフェスペースを活用して、函師、下小山田地区で生産された野菜の常設販売を開始すべく準備を進めています。各事業所は感染症に対してはハイリスク施設のため、5類になりましたが施設開放は中止を継続しています。

おわりに

会社は、人で構成されています。人の育成がとても重要で時間のかかる取り組みになります。職員が安心して働ける環境をつくり、障がいの方たちが地域で安心して暮らしていけるように、会社の役割を果たしていくことが重要です。



新年度のご挨拶

法人本部 統括部長 成澤 勲

今年の春は一段と寒暖差を激しく感じています（年を重ねるにつれてかなり体にダメージがあります）。桜の開花も当初は早いのではないかと思いましたが例年より遅れての開花となりました。今、花の家の前の桜は満開を過ぎ散り始めていますが、散り始めた桜もとてもきれいですね。

さて、2024年度が始まりました。新たにご利用者が入所され、社会人生活を開始されています。花の家に4名、花の郷に3名、ボワ・アルモニーに1名、本当におめでとうございます。また、ボワ・すみれ福祉会を選んでいただき、ありがとうございます。今まで慣れ親しんだ学校生活とは異なり、緊張もあると思いますが、新たな仲間、職員などとの出会いを大切に、豊かな生活を送っていただくよう職員も支援をしていきたいと思ひます。

皆さんご存じのとおり、この4月に、報酬改定がありました。法人経営にはとても大きな影響があります。大きなところでは、生活介護ではご利用者の利用時間に合わせて基本報酬の区分が設定されるようになりました。就労継続支援B型では前年度の工賃実績に合わせて報酬の区分が設定されます。また、新規の加算もあり、加算が申請できて何とか例年並みの収入を得ることができるようになっています。ご利用者の皆さんが毎日施設を利用していただくことで、法人経営をすることが出来ます。ありがとうございます。職員はご利用者が毎日施設を利用することが楽しみになるような活動、生活を考え、支援していきましょう。

2024年度も元気なボワ・すみれで頑張っていきます。



生活介護 花の家



入所式を行いました

2024年4月1日(月)花の家で入所式が行われました。当日降っていた雨も入所式が始まる前には止み、時折晴れ間がのぞくなど、ご家族、職員と同様、天気も新しい門出を待ち望んでいるかのようでした。

今年度の入所者は亀山由紀様(かめやまゆき)、新森夕葵様(しんもりゆうき)、堤歩生様(つつみあおい)、増田輝知様(ますだてるとも)の計4名が入所しました。入所式前、入所式中と、皆様とても緊張した趣で、希望と不安が入り混じるような表情をしておりましたが、お世話になった先生方の言葉や、これから仲間となるご利用者から花を贈呈されると、リラックスした様子で、希望溢れる表情がたくさん窺えました。

入所式後にはご本人、ご家族で記念撮影。ボワ・すみれ福祉会のテーマソング「みんなの笑顔」のように、ご本人、ご家族ともに最高の笑顔が見られました。これから始まる物語、ずっと長い道ですが、一緒に笑顔で過ごしていきましょう。

(齋藤 雅信)



てんかん研修を行いました

日本てんかん協会主催のてんかん研修に参加して学んだことを、支援に活かせるよう新人職員に向けて研修を行いました。てんかん発作の症状や種類など、てんかんを持っているご利用者の方々の発作症状と照らし合わせながら、発作時の対応などを共有しました。

花の家にはてんかん発作を持っているご利用者がどのグループにもいらっしゃいますが、自身のグループでないと発作を見かけることはあまり無く、症状に個人差がある為、どの方がどのようなてんかん発作に注意すべきなのか把握することが難しいです。参加した職員からは「送迎時や、他グループにフォローに行った際の発作時に活かせる」、「自分自身がどの程度の知識を持っているか認識することができた。」や「発作には種類があることが分かった」などの感想があがりました。研修に積極的に参加して頂き、学びを深められる研修となりました。
(福元 萌)

外出に行ってきました

天気に恵まれた3月14日、今回、Fグループは高尾山へ行きました。

まずは高尾山口駅内にある「高尾山Fumotoya」でビュッフェを楽しみ、お腹いっぱいになったところで、歩いて高尾山ケーブルカー乗り場へと向かいます。普段から外活動で鍛えた脚力で坂道を上っていくご利用者たち、あっという間にケーブルカー乗り場へと到着し、乗り込みます。急こう配をすいすい登っていくケーブルカーに皆さん大興奮のご様子でした。5分ほどで高尾山中腹へと到達、ケーブルカーを降り薬王院へ歩いて向かいます。サル園やたこ杉を横目に20分ほどで薬王院へ到着。お参りをしたり、天狗像を見たりと各々楽しそうにされていました。

その後、おやつ为天狗焼きを買い、惜しみながらも高尾山を出発し、花の家へと戻りました。花の家へ戻った後はおやつタイム。高尾山で購入した天狗焼きを皆さん美味しそうに召し上がったたり、高尾山口駅で撮影した写真を嬉しそうに眺めたりしていました。
(氏田 千遥)



計画相談支援かけはし

かけはしに関わって

2015年の2月に、「相談支援事業所準備室」への異動を拝命して以来、早いもので9年間「かけはし」に関わってきましたが、このたび退任する事になりました。当時は相談支援というものがどういうものなのかよく理解できておらず、まず何から手を付ければいいのか不安しかありませんでした。しばらくは、外部研修や自治体の会合の資料などをひたすら読み込み、インターネットで一から“相談支援とは？”を調べながら理解に努めていました。その後、町田市内ですでに相談支援事業所を立ち上げている法人を訪ねて、レクチャーを受けながら、必要書類のフォーマットをいただいたりと、大変お世話になったことを思い出します。手探り状態が続く中、2016年に東京都や町田市への設置の申請書類と格闘し、めでたく2017年4月の「かけはし」開所を迎えることができました。以来、多くのご利用者に関われたことは良い経験をさせていただいたと感謝しています。

現在大変なケースも多くなってきており、障害福祉サービスはまだまだ課題が多いと感じていますが、今後様々なサービスがもっともっとスムーズに利用できる世の中になることを祈っています。9年間ありがとうございました。
(松田 昭浩)

かけはしが開所した当初から一緒に相談業務を行ってきた松田職員が異動になるので、寂しさも一入(ひとしお)です。新しい相談員の採用が決まる迄は松田職員には相談業務を継続してもらう予定ですが、今後は古巣の花の家の業務が中心になってきます。当分の間、畠山が松田職員の業務を引き継ぐこととなりますが、彼が担当していた皆様が不安を感じることがないように丁寧な相談を心がけてまいりたいと思いますので、宜しくお願いいたします。(畠山史郎)



新年度挨拶

2024年度がスタートし、1ヶ月程が経ちます。今年度クッカ広場には新規入所者、新人職員はなく、クッカ広場に大きな変化はありませんが、日々過ごす中には1日として同じ日はなく、何かしらの変化があります。様々な変化に気づき、きめ細やかな支援、お客様対応ができるよう努め、クッカ広場に関わる全ての人が心地よい場所でありたいと思います。今年度もよろしくお願ひ致します。

ショップ店舗

【さくら祭り】

前年度3月30日(土)、31日(日)とさくらまつり開催日に合わせて店舗をオープンしました。11:00から15:00までと短い時間の営業でしたが、天気にも恵まれ、桜も満開で、多くのお客様にご来店いただきました。ありがとうございました。



【ポイント2倍デー】

今年度より毎週水曜日にポイント2倍デーを始めました。お客様に大変好評で、定着化、売り上げの向上、工賃の向上を目指し、引き続き取り組んでいきます。

また、今後も様々な企画を考え、お客様に喜んでいただけるような店舗運営を行って参りますのでよろしくお願い致します。



【新装開店】

3月下旬に店内商品の総入れ替えをしました。衣類は春夏物に変わり、雑貨なども一新し、ご利用者の皆さんも職員も、気持ちを新たにお客様をお迎えしました。

連日多くのお客様にお越しいただき、売り上げも上々で新年度も良いスタートが切れました。ご来店いただいた皆様ありがとうございました。今後とも花の家、クッカ広場をよろしくお願ひ致します。



【草花販売】

夏に向けて様々な草花を生育中です。今後徐々に増えてまいります。店舗が次第に明るく賑やかになっていくとご利用者の皆さんも職員も自然と笑顔になり、その笑顔を見たお客様も笑顔になる。そんな優しい笑顔と色とりどりの草花に囲まれたクッカ広場で草花のお買い物いかがでしょうか。草花に興味のある方もそうでない方もご来店お待ちしております。

(松尾 光彦)





🌸 花の郷入所式 🌸

この春、花の郷に3名の新しいご利用者が仲間入りしました！

皆さん個性豊かでとても素敵な3名です❤️

4月1日に各フロアで入所式が行われました。心のこもった入所式になるよう職員が協力し、それぞれ工夫を凝らし新しい仲間を歓迎しました。

初めてのことに少し緊張している様子も見られましたが、先輩達からの暖かい言葉や、歓迎の合唱を行い笑顔もたくさん見られました。これからは社会人として、そして花の郷の仲間として働くときはしっかり働き、楽しむときは思いっきり楽しみながら充実した毎日を過ごしていただきたいと思います。（増田 あい）



塩屋美海様

入所式ではとても緊張しましたが、これから花の郷で様々な活動を通して、自分らしさを出していきたいです。

これからよろしくお願いします。



柴田聖生様

文字を書いたり、計算式を解くのが得意です！

コミュニケーションを取るのも大好きです！

花の郷の生活のなかで様々な経験を通して自分らしさを出していき、楽しく過ごしていきたいと思います。

これからよろしくお願いします。



小林 陸様

アニメ、ゲーム、ユーチューブ、コスプレイベントが好きです。

好きな食べ物はポテトです。

花の郷ではパッキン、トランポリン、土運びボウリングを頑張ります。

よろしくお願いします。





令和6年度が始まりました。

ボワ・アルモニーに於いては、4月1日より新しい仲間が1名入所され、就労継続支援B型は26名、生活介護15名の合計41名でスタートしています。

また今年度は、3年に1度の福祉サービス等の制度・報酬改定がありました。物価・賃金の上昇や人材確保などの問題、持続可能で質の高い障害福祉サービスなど様々な課題が山積ですが、事業運営に於いても今回の改定を時代の変化に合わせる制度と捉え、多様化する障害福祉ニーズへ対応できるよう尽力してまいります。

今年度もご指導ご鞭撻の程、何卒、宜しくお願い申し上げます。

(津田 雄大)

新しい仲間が加わりました！



4月1日(月)入所式を行いました。今年度は1名のご利用者が新たにメンバーに加わりました。新社会人としてのスタート。少し緊張した面持ちであいさつをしてくださいました。

入所式が終わってからは、本格的に作業スタート！！ダイレクトメールの封入作業を初日から黙々と頑張りました。

最初は緊張もあり寡黙な様子でしたが、2週目からは笑顔も多くなり、おしゃべりする姿も見えて慣れてきた様子です。これから一緒にお仕事頑張っていきましょう。



職員挨拶



4月より異動してきました、桐生絵里です。

3月までは児童支援部のボワ・エールに勤務していました。新卒で入った事業所がボワ・アルモニーだったので十数年ぶりのアルモニーです。

3月までは子どもたちと公園に行ったり、制作をしたり、クッキングをしたり…遊びメインで活動をしていました。それが4月に入り毎日目まぐるしい作業の量！！ご利用者の手早い作業、職員の職人技のような速さに圧倒されながらなんとか必死についていっています。家に帰ると放心状態の一週間を過ごし、入社当時を思い出しました。

一生懸命に疲れを見せずに作業をするご利用者に負けないように頑張りたいと思います。当時一緒だったご利用者・ご家族の皆様、今年から新たに一緒に作業をするご利用者、ご家族の皆様もどうぞよろしく申し上げます。



児童支援部

ボワ・コンサール

今年は桜が咲く時期が遅く、4月に入ってから満開の見頃を迎えました。

皆様、ご進級並びにご入学おめでとうございます！

児童支援部の再編成に伴い、4月からコンサールのメンバーや職員も大きく変わりました。

フルールからコンサールに移籍してきた児童は「コンサール懐かしいな～」と感じている子もいれば、元々コンサール所属だった児童も新しい職員にすぐに馴染んで変わらず元気に過ごしています！

春休み期間は天気が良いときは麻溝公園など少し遠くの公園に行き、動物とふれあったり、グリーントワーに登って遠くを眺めたり、アスレチックに挑戦したりと楽しく過ごしました。

新たなスタートを切ったコンサールですが、子どもたちが変わらず安心して楽しく過ごせるように努めていきたいと思っておりますので、今後もよろしくお願いいたします。

(渡邊千春)



ボワ・エール

今年の桜は開花がゆっくりで、3月の別れの季節が来るのを惜しんでいるかのような様子でした。

ボワ・エールでは毎年、3月に高等部の卒業生を送り出し、4月に新入生を迎え入れています。昨年度末で高等部を卒業しエールから飛び立った児童は12名でした。皆さん、新しい場所でも頑張ってください!!そして4月からは児童支援部の再編成に伴い、19名(新中2~新高1)の児童がエールの仲間入りをしました。

4月になってからは桜の見頃の時期は町田市の桜の名所「尾根緑道」の散策をたくさん行いました。桜が咲き始め、満開になりそして散っていく様子を毎週の散歩で感じる事ができました。

児童支援部の再編成に伴い、利用児童と職員の入替わりが多くあり、4月からエールの雰囲気も大きく変わりました。これまでの良いところを残しながら新しい風もどんどん取り入れて、ますます元気な皆さんと楽しくそして安心安全な時間を過ごしていけるように努めてまいりますので、今後ともよろしくお願いいたします。

(上田哲明)



春になりましたね。居住支援部は新たに入居されるご利用者はいませんが職員においては入職、異動があり新しい風が吹いております。今回は新しい職員やすでに働いてくれている職員をピックアップして紹介したいと思います。

秋山富子職員

週に4回入浴支援をしています。顔なじみも増えて今日のショートステイは誰かな？と楽しみに出勤しています。色々な人から声を掛けてもらい嬉しいです。大変な日もありますがこれからも頑張りたいと思います。休日はドライブや温泉を楽しんでいます！

【ショートカットの似合う元気な秋山さんです。背中にタオルを仕込んで、暑い日も寒い日も一生懸命入浴介助をしています。あれこれとご利用者に合った工夫をしてくださり、ありがとうございます。】

宇野 敬職員

今朝のニュースで、活動休止中の嵐が結成 25 周年を機に新会社を設立するという情報を目にしました。そのニュースに触れ、真っ先に「そうか、嵐と同期なんだ！」と不思議な親近感を感じました。1999年4月、花の家の職員として働き始め、早 25 年。花の郷、居住支援部、児童支援部と部署を異動して、再び現在は居住支援部の職員として支援をさせていただいています。25 年という節目に立って振り返ると、これまでの道のりは決して平坦ではありませんでした。しかし、それぞれの経験が私を形作り、今の私を支えていると強く感じます。嵐が新しい一歩を踏み出すように、私もまた新たな挑戦と共に未知の橋を渡る勇気を持ち続けながら、更なる成長と未来を信じていきたいと思っています。これからも家のような安らぎと、郷のような温もりを持ちながら、花のように美しく、嵐のように力強く前進し続けます。

【25 年間すみれの花と共に歩み、今年卒業されることを選んだ宇野さんです。ARASHI&UNO 祝 25 年 人生の再スタートをご利用者、職員一同応援しています。】

居住支援部 4 ホームには、まだまだたくさんの職員が、日々ご利用者の食事作りや入浴、健康観察等のサポートに関わってくださっています。お互いにパワーを受け取り、笑顔を咲かせていけますように…根を張って季節に合った花を楽しんでいきたいと思っています。次回に続く！
(柿崎 裕子)



ボワ・すみれ福祉会後援会



令和5年度を振り返って

会員を募集しております

令和5年度は、後援会にとって、開かれた後援会を目指し新たな一歩を踏み出した年でした。クッカ広場利用者家族が役員に加わり、「オールボワ・すみれで法人を支える」という課題を実現することができました。クッカ広場の役員は、クッカ広場の売店管理を担当し、後援会に貢献してくれました。今までは情報が届きにくかったボワ・アルモニーも、家族会代表が役員として会員の皆様への窓口となって動きました。後援会が遠い存在であったボワ・アルモニーの会員の方にも少し後援会を身近に感じていただけたのではないかと思います。

長年、「花かご」の編集を一手に引き受けて下さっていた副会長の鎌倉さんが、体調不良で残念ながら令和5年度をもって退任されます。

鎌倉さんは、花の家の支援や送迎に携わり、多くの方に後援会入会を勧めてくださる力強い応援団でした。鎌倉さんの退任は残念ではありますが、地域町内会の会長さんに後任をお願いできることになり、後援会の新しい目標である「地域とのつながりを大切にする後援会」の実現を目指します。ひとりひとりの力は小さくても、皆が繋がることで、ボワ・すみれ福祉会利用者の笑顔が少しでも広がるよう、今年度も後援会へのご支援ご協力、どうぞよろしくお願ひします！

★令和6年度の会員募集を行っております。会員更新とともに、ぜひお知り合いの方に後援会への入会のご紹介をよろしくお願いいたします。(後援会 事務局)



発行 社会福祉法人ボワ・すみれ福祉会

理事長 田部井 眞

東京都町田市下小山田町 3267-2

TEL : 042-797-6044(代) / FAX : 042-797-4824

E-mail : hananoie@poem.ocn.ne.jp

<https://bowasumire.jp/>

